

峰のたより

川西市立明峰小学校

学校だよりNo. 1

令和3年4月8日

入学・進級、おめでとうございます！

暖かな春の日差しがうれしい季節となりました。子どもたち一人ひとり、それぞれ希望に胸をふくらませ入学・進級し、希望に満ちた日を迎えられたことと思います。

今年度より明峰小学校の校長となりました田中敬子（たなか けいこ）です。昨年度は教頭として関わらせていただきましたが、今年度は今まで以上に明峰小学校の教育の発展のため力を尽くしたいと思います。また、昨年からはまった新型コロナウイルスによる感染症も、依然として猛威を振るっています。兵庫県では「まん延防止等重点措置」が適用されることとなり、学校としても気を緩めず感染防止の対策をしっかりと行い、教育活動を進めてまいります。引き続き、学校教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学校教育目標

豊かな心とよりよく生きる力を持った子どもの育成

子どもたちの将来を考えると、社会の激しい変化に対応してよりよく生きる力を育成することはとても大切です。土壌となる心をしっかりと耕して豊かにし、向上心を持って学び続ける意欲と、自己の生き方を考えて主体的な判断の下に行動する力、自立した人間として他者とともによりよく生きていくことのできる力を育成していきたいと思います。

めざす学校像は、「行きたい魅力あふれる明峰小学校」です！

学校教育目標達成のため、教職員一同協力して安心して過ごせる学級集団を育成し、わかる学習・充実した活動に取り組んでいきます。しかし学校だけでこれらの目標は達成することができません。保護者の方々、地域の方々のご理解とご支援を賜りまして、学校教育目標の達成を目指し、「行きたい魅力あふれる明峰小学校」にしていきたいと思います。

【始業式での話】

始業式では、新しい1年を始めるにあたって、みんなに頑張ってもらいたいことを2つ話しました。覚えてくれているでしょうか。

1つ目は、「あいさつ」のことです。豊かな心を育てる第一歩は、「あいさつ」です。「おはよう」と声を出して言えば、まず自分自身に声が聞こえます。気持ちよく言えば自分を元気にすることができ、一日を気持ちよく過ごすことができます。また、出会った人に対してあいさつをすると、相手の気分を良くし笑顔が生まれます。「さようなら」と笑顔で言えば明日もまた会いたいなという気持ちになります。みんなが笑顔であいさつをしてくれる

と学校全体に活気があふれます。家でも学校でも気持ちのいいあいさつができるようがんばってみましょう。はじめは慣れなくても毎日の習慣になったら、自然に笑顔であいさつのできる素敵な人になれます。

2つ目は、「自分から進んで動き、人のお役に立つことをしてほしい」ということを話しました。新しい学年で勉強をがんばる、漢字をがんばる、体をきたえるなど目標を立てていることと思います。その目標はどこにつながるのだろうかということも意識してほしいと思います。私たちは、社会の中で助け合って生きています。あたりまえのように過ごしている毎日で、ご飯を食べることができるのも、服を着ることができるのも、安心して眠る家があることも、誰かが支えてくれるからこそです。皆さんはまだ子どもですが、家族の一員として家の中で役に立つようなことを見つけて実行してみてください。くつを並べたり、洗濯物をたたんだり、買い物をしたりというのも立派な仕事です。学校やお稽古事などでもいいです。みんなの準備を手伝ったり、後片付けを進んでやってみたりすることでもいいのです。自分にできることを、どんどん進んでやってみることが大切です。人の役に立てるといのは素晴らしいことですし、自分自身を高め、将来の役にも立つのです。

あいさつも人のお役にたつ行動も、3日でやめてしまわずに、1年続けられたらうれしいです。みんなの頑張りを応援しています。

異動のあった先生方を紹介します。

令和3年度 教職員異動							
【転出等】					【転入等】		
	名前		転任先	備考	No.	名前	前任校
1					1		
2					2		
3					3		
4					4		
5					5		
6					6		
7					7		
8							
9							
10							

昨年度末に異動された先生方の一覧です。

左側が転出された方々で、右側が新しく転入してこられた先生方です。今年度も離任式を行うことができず寂しい思いをしている人が多いと思います。子どもたちには、お世話になった先生方への感謝の気持ちを忘れず、転入してこられた先生方とは強い信頼関係で結ばれる、そんな関係を築いてほしいと願っています。

